



たんぽぽぐみだより

お盆を過ぎて少しずつ暑さも和らぎ、元気に外で走り回って遊べる日も増えてきました。今までが暑すぎたからか、少し涼しいと「さむーい！」と気温の変化に驚いていました。ホールで運動会の練習をしているゆり組を見つけると見学に行ったり、園庭でかけっこをしているちゅうりっぷ組を見て「一緒にやってもいい？」と集まってきたりと異年齢の交流を深めながらクラスとしても運動会を楽しみにしています。

5にして！やっばい6！



炎天下の日には外に出ずにホールで運動遊びを多く行いました。よじ登ったり飛び移ったりと活発に遊んでいます。走り高跳びの様なバーを用意するとみんな助走をつけては飛び越えたり、バーの下を潜り抜けたりして遊んでいます。バーを落としてしまったら直しておくのが子どもたちの中のルールになっていました。バーの高さには数字が割り振られていて、「5にして！」や「6がいい！」と次に跳ぶ子どもたちがバーの高さを申告して、先に跳んだ子どもがその高さに合わせていました。低い高さを何度も跳んで楽しむ子や失敗しながらもより高いバーに挑戦する子など、楽しみ方はそれぞれ。子どもたちだけでルールを作って遊び込んでいました。



3段目は出来る？

水遊びの人気アイテム、バケツ。頭から水をかぶったり、中に人形を入れたり、水車にかけたりと遊び方は様々。最近のブームは「水の入ったバケツを何段まで重ねられるか」です。ピラミッドのような形にしてのせていくつもりが、少しでもバランスが崩れるとひっくり返ってしまいやり直しに…。そーっと載せていく子、先に重ねてからジョウロで水を入れてみる子など、一人一人の「このやり方！」を探してはトライしていました。満杯のバケツが一杯になったあとはみんなで水の掛け合い。バケツ一つで静かな遊びからダイナミックな遊びまでを作り出してしまう子どもたちの発想力に驚かされます。



～遊びの中から運動会へ～

今月末の運動会に向けて、日々の遊びの中から少しずつ運動会に向けた取り組みをしています。運動遊びやダンスなど、子どもたちが好きなものや熱心に取り組んでいるものを中心に遊びを通して達成感や自信につながっていくような体験をこの運動会を通して子どもたちが感じられたらと思います。前回やった時は保育者の手伝いが必要だったことが一人で出来るようになったり、逆に保育者が手伝うことで今までより難しいものに挑戦してみたくなったりと一人一人のペースに合わせて進めています。「できた！」「やった！！」「今の見てた!？」と新しいことにチャレンジしていく子どもたちの顔はいつもワクワクしています。運動会当日にそんな素敵な表情で取り組む姿をお楽しみに！



～お願い～

- ・外遊び用の靴のサイズが小さくなってきている子が多くなってきました。週末に靴を持ち帰った際にサイズを確認していただき、必要に応じて新しいサイズの靴のご用意をお願いいたします。
- ・水遊びは9月も気温や天候を見て行う場合がありますので、着替えのご用意を引き続きお願いいたします。終了の際は改めてお伝えさせていただきます。